

# O's News



## 内視鏡で治る視力・視野障害

副院長 兒玉 裕司

脳からぶら下がるように存在する、「下垂体」という小さな器官があります。これは脳のような神経組織ではなく、ホルモンを作る器官です。

この下垂体にはよく腫瘍が発生します。大半は良性腫瘍でゆっくり成長しますが、ホルモンのバランスが崩れその症状を出すことがあります。

ホルモンの症状で最も多いのが女性の月経周期の異常です。この場合は、婦人科の血液検査でホルモンの異常値が発見されることが一般的です。

しかし、ホルモン異常を伴わない腫瘍も多く見られます。その場合は、ある程度大きくなり、周辺の脳神経を圧迫し始めてから症状が出ます。

最も近くにある脳神経は「視神経」です。眼球から視覚情報を脳に伝える役割があります。下垂体の直上にあるため、腫瘍が増大すると下から視神経を押し上げるような形になります。まず見られやすい症状は視野が欠けてくる「視野障害」で、徐々に「視力も低下」してきます。典型的な視野障害は両眼とも耳側の視野が狭くなる症状（両耳側半盲）

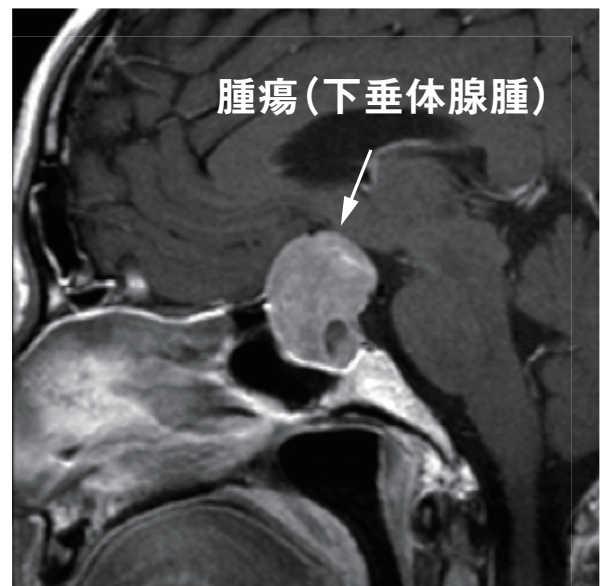
ですが、実際は腫瘍の形や発育方向により圧迫する部位が異なり、典型的でない視野障害のほうが多くみられます。このため、白内障の手術をしたが見え方の改善が乏しい、などで腫瘍が発見されるケースも

よくあります。

眼疾患の方は非常に多いですから、スクリーニングとして全員に頭部検査を行うことは現実的ではありません。もし一般的な眼疾患としてはなにか違和感がある、あるいは非典型的な視野検査結果であれば、一度MRIで確認したほうが良いと思います。

治療は手術が必要です。鼻から「内視鏡」というカメラを挿入し腫瘍を摘出します。頭や顔を切開する必要はなく、治療成績も良好です。腫瘍の硬さや大きさにもよりますが、大半は1回の手術で十分に視神経への圧迫を解除できます。

視力・視野障害が出た場合は、早めの治療をしないと視力が戻らない最悪の結果となり得ます。



# ICU(集中治療室)ってどんなところ?

南4階病棟 副看護師長 室田 香織

当病棟は脳腫瘍・頭蓋底外科センターとして、一般病棟(31床)とICU(6床)を有しています。

ICUでは、手術直後や救急搬送されてくる患者さんに対し、集中的に専門的高度医療・看護を提供しています。

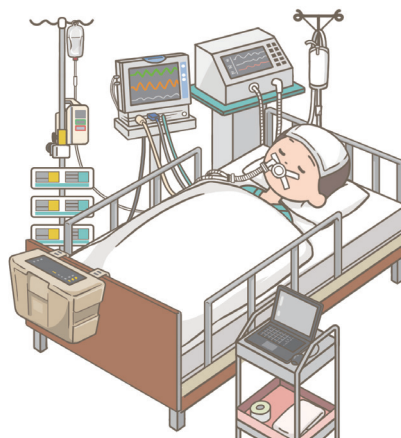
ICUと聞いてどのような事を想像しますか?

- ・ベッドの周りに医療機器がたくさんあり、モニターやアラームの音がしている
- ・看護師は、忙しそうにバタバタと動き回り声をかけにくい
- ・入室する人は全て意識がなく重症である・・・といったようなイメージでしょうか?

術後管理などを含め重篤な患者さんが数多く入室されます。集中的高度医療を提供する場ですので、患者さん、ご家族、そして医療者にとって、緊張感のある場所となりやすいのだと思います。

看護師は交代体制ながらも、いつも患者さんの側で24時間体制のケアを提供しています。患者さんの側にいる看護師は、身体的・心理的なわずかな変化にも注意し対応いたします。例えば昏睡状態に見えるような患者さんであっても、少しの表情などの変化から、苦痛や不安を感じ取り、予測し声をかけるなど「かゆいところにも手が届くような看護」ができるよう心がけています。

看護師や介護福祉士の経験から患者さんやご家族が望む治療を支えるために、希望や思いを遠慮なく聞かせてください。ICUで働く看護師は、「病氣」を見るだけではなく、病氣になられた「人」を見ることを大切にしています。看護師が、皆さんのパートナーとしての役割を果たし、患者さんのご自身らしさを維持できるように集中治療領域におきましても尽力させていただいています。

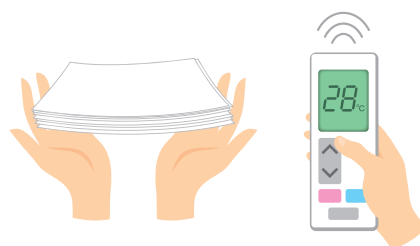


## 省エネ委員会の取り組みについて

省エネ委員会 事務局 高見 直樹

省エネ委員会とは、院内における電気代・物品等を適正に管理して、病院として今後も患者さんに良質な医療を提供する為の医療機器、医療材料、人材の確保ができるよう費用逓減を目的としています。各部署1名ずつ委員を配置し、省エネへの意識向上を図り、隔月ではありますが、委員会を開催しエアコンの設定温度を管理することで電気代を抑える取り組みや部署でのコピー使用枚数の把握や活動実績報告を行い、委員での情報共有を進めて病院全体で省エネ意識を持つよう活動しています。

# ECO





日本の四季暦

# 「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo  
秋吉 美穂子

# 7

ふみづき  
**文月**

七夕の朝、里芋の葉にたまる露で墨をすって字を書き、書道の上達を願った「文月」。現代の私達には、遠い光景ですが、短冊に幸せへの願いを込める人々の想いは変わりません。

十節気

## 夏至

7/2~6(第三十候) **半夏生** / はんげしょうず

別名「烏柄杓(からすびしゃく)」。葉の半分が白く化粧をしている様子が「半化粧」とも呼ばれました。関西地方では、農作物が蛸の足のようになり根付くようにとの願いを込め、半夏生に蛸を食べる習慣があります。



十一節気

## 小暑

7/7~11(第三十一候) **温風至** / あつかぜいたる

梅雨明けも間近、蒸し暑くなってきます。笹に願い事を書いたカラフルな短冊を飾る七夕は江戸時代から。機織りの上手な織姫にあやかり手芸の上達を願った中国より伝わりました。陰陽五行思想に由来した青・赤・黄・白・黒の五色が使われたのです。

7/12~17(第三十二候) **蓮始開** / はすはじめてひろく

「泥より出でて泥に染まらず」といわれ、泥の中で育ったとは思わない清らかで美しい蓮の花が夜明けと共に咲きます。鮑(あわび)のおいしい季節。一枚貝のようですが巻き貝の仲間。海藻などを食べ10cm以上になるのは5年以上かかるそうです。



7/18~22(第三十三候) **鷹乃学習** / たかすなわちわざをならう

鷹の幼鳥が巣の中でジャンプしたり、近くの枝へ飛んでみたり…巣立ちも間近です。「胡瓜」は夏が旬♪昔は黄色くなってから食べたので「黄瓜」がなまってきゅうりになったとか?!大きくなりすぎない程よい時期のきゅうりは美味しいですね。ルイス・クロイスも「なぜ日本人は黄色く熟したきゅうりを食べるのか?」と記しているそうです。

梅雨明け間近のこの時期は集中豪雨の起こりやすい時期。日頃の準備を心がけたいです。

十二節気

## 大暑

7/23~27(第三十四候) **桐始結花** / きりはじめてはなをむすぶ

昔から神聖な木とされた桐。家紋、意匠として、その姿は使われました。「百日紅(さるすべり)」。朝開き、夕方に花を落とす一日花ですが、その名前の通り、途絶えることなく鮮やかな花が咲き続けます。



7/28~8/1(第三十五候) **土潤溽暑** / つちうるおうてむしあつし

いよいよ暑さがピークとなり夏本番です。夏の夜を彩る花火♪夏のファッションとしての浴衣姿も粋なオシャレです。腹の上部に黒点が七個程ある鰯、「ななつぼし」とも呼ばれます。動脈硬化や高脂血症の予防にもなる栄養素を多く含みます。



今月の花

## 朝顔

ヒルガオ科 / 一年草・多年草  
原産地: 熱帯から亜熱帯  
英名: Morning glory

開花期: 7~9月  
花言葉: 「はかない恋」「固い絆」

暑いこの季節、早朝に咲くアサガオは涼しげで、日本の夏には欠かせない花です。入谷の朝顔市は浅草のほおづき市と共に夏の風物詩として長い間親しまれてきました。小学生の頃学校で自分の鉢を育て、夏休みに入る頃、かかえて帰った思い出もありますね♪緑のカーテンとして使われる琉球アサガオ(宿根草)、朝から昼まで咲く西洋アサガオ(一年草)等も近縁種です。酸性をきらう朝顔は、植え付け時に石灰を少々、緩効性肥料を施し、本番が7枚程で頂芽を摘む「摘心」を行いましょう。短日性の植物なので、夜間明るい場所は花芽がつきにくいので注意が必要です。







Ohnishi Neurological Center

# 外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
	午後	—	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
2診	午前	高橋	前岡	角田	福留	松岡
	午後	高橋	前岡	角田	福留	松岡
3診	午前	担当医	担当医	担当医	富士井	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	高井
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
6診	午前	脳血管内治療外来 高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)/高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本
7診	午前	神経内科 立花	—	神経内科 赤谷	内科 竈門(カマド)	第4金曜日 てんかん外来 田村
	午後	—	—	—	—	第4金曜日 てんかん外来 田村
10診	午前	—	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	<13:00~> 麻酔科 鈴木

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 (2019.7)

## 連携協力医療機関のご紹介(No.178)

### しおかぜ診療所



院長:岡野 浩和 副院長:岡野 理江子

院長:岡野 浩和・副院長:岡野 理江子

【認定資格】院長:日本外科学会認定 外科専門医  
副院長:日本糖尿病学会専門医(研修指導医)

【診療科目】内科、糖尿病・甲状腺内科、消化器科、外科

【住 所】兵庫県淡路市岩屋1414-35

【電 話】0799-70-1697

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	○	○*	○	○	○	/
15:30~18:30	○	○	/	○	○	/	/

\*水曜日午前は糖尿病甲状腺専門外来あり  
休診日:水曜日午後・土曜日午後・日曜/祝日



### 岡野院長からのメッセージ

消化器外科出身の院長と、糖尿病専門医の副院長で、それぞれの専門にとどまらず、小児科・皮膚科・整形外科分野を含めた総合診療を行っております。

## 連携協力医療機関のご紹介(No.179)

### さえき耳鼻咽喉科



院長:佐伯 暢生

【認定資格】日本耳鼻咽喉科学会専門医・研修指導医・日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医・指導医・補聴器適合判定医(厚生労働省認定)・補聴器相談医・日本がん治療認定医・身体障害者第15条指定医・難病指定医・難病医療費助成指定医療機関・嚥下機能評価研修修了・ポトックス施設認定・緩和ケア研修修了  
【診療科目】耳鼻咽喉科・アレルギー科

【住 所】明石市東中ノ町10-18みなとビル明石東中ノ町2F

【電 話】078-911-8800

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	/
16:00~19:00	●	●	●	/	●	/	/

●院長 ●副院長  
休診日:木曜日・土曜日午後・日曜/祝日 \*土曜は12:30まで



### 佐伯院長からのメッセージ

明石駅前徒歩1分で開業しました。地域医療に役立つよう頑張っていきます。何かあればすぐにご相談ください。

〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp http://www.onc.akashi.hyogo.jp/

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

発行責任者:理事長 大西 英之 編集責任者:院長 久我 純弘

